



公明党
市川 陽子
議員

安全で安心なまちづくりについて

問 住宅地図作成業務委託での空き家候補

家屋の増加はどうか。

答 市長 地図データ及び住民の方から寄せられた相談等の意見をもとに、実態調査を実施している最中です。

問 都市整備課長 平成28年度、住宅以外の店舗、工場を含めて、737件です。成東地区で299件、山武地区で248件、蓮沼地区で52件、松尾地区で138件という形で、調査の状況等は変わりません。また、環境保全課での把握が95件あるので、重複を整理し、市全域で行います。

問 その後の結果はどうか。

答 都市整備課長 平成29年10月に設計業者と契約を締結し、打ち合わせを実施した後、12

月下旬から2月の下旬まで、現地調査を行い、データをまとめ、周辺の悪影響等を数値化し、適正に管理されているか、いなか、保安上危険な空き家か判定します。

問 今後のスケジュールはどうか。

答 都市整備課長 来年度に、空き家対策等の計画の策定業務の委託と、協議会を設置し、特定空き家の判定並びに対策の検証を行います。

問 市民からの相談で、倒壊寸前の家が放置されているため、台風や豪雨の際に、不安な生活を送っている方がいます。そこで、法律が施行されていない中、関係課との連携はどうか。

答 経済環境部長 市の条例では、勧告等

もすることができず、個人の所有する財産のため慎重に対応する必要があります。今後、都市整備課が中心となり協議を進めていきます。

問 空き家を移住定住促進等に活用しては

答 都市整備課長 空き家バンクについて、不動産関係者に聞き取りを実施したところ、同様のご意見も伺っており、対応を考えていきたいと思えます。

生活道路の安全確保について

問 5年以上、排水対策の要望を提出していたが、10月の台風21号、22号で、家の前に水がたまり漏電があったが、対応はどうか。

答 都市建設部長 現地を確認し、原因究明後、早急に取り組んでいきます。

問 カーブミラーの設置箇所はどうか。

答 都市建設部長 設置箇所の条件及び設置箇所の近接性等に基づ

問 カブミラーの設置箇所はどうか。

答 都市建設部長 通常ミラーよりも、視



設置されたカーブミラー

界が鮮明となり、安全対策効果があるようなので、その効果を確認し、進めたいと思えます。

問 通学路の交通安全プログラム作成の計画と策定の流れはどうか。

答 教育部長 市教育委員会と警察、県土木事務所等、関係機関との連携体制をより確かなものにするよう、通学路安全推進会議を組織し、来年度以降に係る箇所は、引き続き、関係機関と連携をとっていきます。

問 平成25年に、自転車運転中、危険なルール違反を繰り返すと、自転車運転者講習を受けなければならない場合の5万円以下の罰金等があることを質問しましたが、本年の4月1日に、千葉県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例の施行を受けて、教育用のリーフレットを作成し、小学校用と中学生、高校生用と配布されているが見学児童への徹底はどうか。

答 教育部長 平成29年9月20日に、配布しており、対象は、小学校は、3年生から6年生の全

問 成東中学校付近の踏み切り部分の交差点において、日向方面から成東駅に向かうところが一方通行で、一時停止がなくなり大変危険だがどうか。

答 都市建設部長 注意喚起を目的とした路面標示など、交通安全対策の工事を実施していきます。

問 山武南中学校は東金市に近く、日没の早いとき、防犯等が危惧されるがどうか。

答 教育長 平成29年4月から統合準備委員会を設置し、平成31年4月の開校に向け協議・検討を行い、危険箇所の把握や防犯灯の設置など、対策をし、安全確保に努めます。

問 教育部長 市教育委員会と警察、県土木事務所等、関係機関との連携体制をより確かなものにするよう、通学路安全推進会議を組織し、来年度以降に係る箇所は、引き続き、関係機関と連携をとっていきます。

問 教育部長 市教育委員会と警察、県土木事務所等、関係機関との連携体制をより確かなものにするよう、通学路安全推進会議を組織し、来年度以降に係る箇所は、引き続き、関係機関と連携をとっていきます。

問 教育部長 市教育委員会と警察、県土木事務所等、関係機関との連携体制をより確かなものにするよう、通学路安全推進会議を組織し、来年度以降に係る箇所は、引き続き、関係機関と連携をとっていきます。

問 教育部長 市教育委員会と警察、県土木事務所等、関係機関との連携体制をより確かなものにするよう、通学路安全推進会議を組織し、来年度以降に係る箇所は、引き続き、関係機関と連携をとっていきます。

問 教育部長 市教育委員会と警察、県土木事務所等、関係機関との連携体制をより確かなものにするよう、通学路安全推進会議を組織し、来年度以降に係る箇所は、引き続き、関係機関と連携をとっていきます。

問 教育部長 市教育委員会と警察、県土木事務所等、関係機関との連携体制をより確かなものにするよう、通学路安全推進会議を組織し、来年度以降に係る箇所は、引き続き、関係機関と連携をとっていきます。

問 教育部長 市教育委員会と警察、県土木事務所等、関係機関との連携体制をより確かなものにするよう、通学路安全推進会議を組織し、来年度以降に係る箇所は、引き続き、関係機関と連携をとっていきます。

問 教育部長 市教育委員会と警察、県土木事務所等、関係機関との連携体制をより確かなものにするよう、通学路安全推進会議を組織し、来年度以降に係る箇所は、引き続き、関係機関と連携をとっていきます。

問 教育部長 市教育委員会と警察、県土木事務所等、関係機関との連携体制をより確かなものにするよう、通学路安全推進会議を組織し、来年度以降に係る箇所は、引き続き、関係機関と連携をとっていきます。

問 教育部長 市教育委員会と警察、県土木事務所等、関係機関との連携体制をより確かなものにするよう、通学路安全推進会議を組織し、来年度以降に係る箇所は、引き続き、関係機関と連携をとっていきます。



成東中学校手前の踏切